

2022年度 中四国学生ヨット選手権大会
兼 全日本学生ヨット個人選手権大会中国水域予選

共同主催	中国学生ヨット連盟 NPO法人岡山県セーリング連盟
後援	岡山県牛窓ヨットハーバー
協力	牛窓町漁業協同組合
大会期日	2022年7月9日(土)～10日(日)
開催地	岡山県瀬戸内市牛窓町牛窓ヨットハーバー
競技種目	国際470級、国際スナイプ級
運営	岡山大学体育会ヨット部

レース公示

- 今大会は選手への連絡方法として、LINEオープンチャットを使用する。
下記、大会LINEオープンチャットにご参加ください。

オープンチャット「2022年度中四国インカレ連絡用」

https://line.me/ti/g2/WfvSmoMo2ZglhjCwr_2tsfoRbCVhpNdAjbDS-g?utm_source=invitation&utm_medium=link_copy&utm_campaign=default



- ※ 参加申込書記載のメンバーは全員ご参加ください。
- ※ 大会LINEオープンチャットには、大会2日前にはご参加ください。
- ※ LINEにご参加できない場合、大会2日前までにメール連絡ください。
- ※ LINEは主催団体、レース委員会およびプロテスト委員会からの発信やオンラインでの登録、出着艇などの連絡用として使用予定です。
- ※ LINEオープンチャットで使用するプロフィール名は所属、氏名でお願いします。

レース公示 (NOR) における略語表記の意味

【DP】の表記は、その規則の違反に対するペナルティーをプロテスト委員会の裁量により、失格より軽減することができることを意味している。

1. 適用規則

- 1.1. 本大会には、『セーリング競技規則 2021～2024 年』（以下、「RRS」という）に定義された規則を適用する。但し、レース公示と帆走指示書が矛盾する場合、帆走指示書を優先する。
- 1.2. 『全日本学生ヨット連盟規約』、『470級学連申し合わせ事項』、『スナイプ級学連申し合わせ事項』、『艇体への大学名表示に関する学連申し合わせ事項』および『中国学生ヨット連盟申し合わせ事項』を適用する。
- 1.3. RRS 41 に以下を追加する。
『(e) 同一レースでの自チームの他艇からの援助。』
- 1.4. RRS 42 違反に対し、付則 P を適用する。
- 1.5. RRS 付則 P1.2 を次の通り変更する。『セール番号』を『セール番号またはエントリーナンバー』に置き換え、RRS 付則 P を適用する。
- 1.6. RRS 付則 T を適用する。
- 1.7. 艇は、同じ大学の他の艇、同じ大学の支援艇・応援艇から受けた損傷または傷害に基づいて救済を求めることはできない。これは RRS 60.1 (b) を変更している。
- 1.8. SCIRA 規則の『国内選手権および国際選手権大会運営のための運営規則』は適用しない。
- 1.9. NOR と SI が矛盾する場合、SI を優先する。

2. 参加資格と申し込み

2.1 コロナウイルス感染拡大防止についての参加条件

- 2.1.1. 大会関係者（運営・選手）は、大会 2 週間前から体温測定をし、当日も平温であれば参加可能。
- 2.1.2. 大会前日と大会終了 2 週間後にその前 2 週間の体調を、大会期間中は毎朝当日の体調と体温を Web 上
(https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSdsFukHbmmU1EnUAV9wagPn7G-36jC5SXGrnilE7HwFQdENWw/viewform?usp=sf_link) で提出すること。
また、以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせること。
 - ・体調がよくない場合（例：発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）
 - ・同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 - ・過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合。
- 2.1.3. マスクを持参すること（陸上で競技を行っていない際や会話をする際にはマスクを着用すること）。
- 2.1.4. こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒の実施

- 2.1.5. 他の参加者、主催者スタッフ等との距離を確保すること（できるだけ2 m以上 / 障がい者の誘導や介助を行う場合を除く）。
- 2.1.6. 大会開催中は大きな声での会話、応援等をしないこと。
- 2.1.7. 感染拡大防止のために主催者が決めたその他の措置を遵守し、主催者の指示に従うこと。
- 2.1.8. 大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること。

2.2. 参加資格

- 2.2.1. 中国学生ヨット連盟または四国学生ヨット連盟の加盟校の所属選手であること。
- 2.2.2. 全日本学生ヨット連盟規約第6条に定められた競技出場資格を満たしていること。
- 2.2.3. 2022年度（公財）日本セーリング連盟会員であること。
- 2.2.4. 国際470級の競技者は、日本470協会の2022年度団体会員登録を完了している大学ヨット部に所属していること。
- 2.2.5. 国際スナイプ級の競技者は、2022年度SCIRA会員であること。

2.3. 参加申し込み

(1) 参加申込書に必要事項を記入の上、以下の書類を **PDF** データ等にして、メールで送付すること。

送付すべき書類

- ① 参加申込書
- ② 参加選手の学生証
- ③ 参加選手の2022年度日本セーリング連盟会員登録証
- ④ レース艇の艇体計測証明書

国際470級：470級計測登録証明書

国際スナイプ級：計測証明書

※ 期日を過ぎてからの参加申し込み(書類の不足または不備を含む)は受け付けない。

(2) 申し込み先

岡山大学ヨット部 担当 水野谷莉菜 宛 Mail p7mn09c4@s.okayama-u.ac.jp

(3) 申し込み期日：令和4年7月1日（金） 期日厳守 必着のこと

2.4. 参加料

令和4年7月4日（月）までに次の要領にて所定の口座に振り込むものとする。

(1) 参加料

国際470級 12,000円/1艇

国際スナイプ級 12,000円/1艇

(2) その他費用

エントリーナンバー料 1,000円 / 1艇 (×セール登録枚数)

ハーバー使用料 500円/1艇 (×日数)

(3) 振込先 中国銀行法界院支店

普通口座 1849067

名義：中国学生ヨット連盟 (チュウゴクガクセイヨットレンメイ)

3. 日程

7月8日 (金)

受付 (登録) 15:00~16:00

7月9日 (土)

受付 9:00~

開会式兼ブリーフィング 9:30~

※場内アナウンスを使用して集合せずに開催する。

※質問はLINEのオープンチャットでブリーフィングが始まるまでに行うこと。

最初のクラスのスタート予告信号 10:30

7月10日 (日)

ブリーフィング 9:00~

※場内アナウンスを使用して集合せずに開催します。

※質問はLINEのオープンチャットでブリーフィングが始まるまでに行うこと。

最初のクラスのスタート予告信号 9:45

閉会式 15:45~

※場内アナウンスを使用して集合せずに開催する。

- (1) 1日のレース数は出来る限り (最大5レース) 行うものとする。
- (2) 本シリーズの最大レース数は8レースとする。
- (3) 当日の2レース目以降は前のレースに引き続き行われる。
- (4) 7月10日 (日) は13:00を越えて予告信号が発せられることはない。
- (5) 天候・その他の事情によりレース日程はレース委員会に於いて変更されることがある。

4. 【DP】 レース艇

- 4.1. 艇は原則として参加チームの所有艇とするが、レース委員会の承認を得た艇の場合はチャーター艇の使用を認める。
- 4.2. 国際 470 級・国際スナイプ級は共に『学連申し合わせ事項』を満たすものであること。国際スナイプ級は 2022 年度 SCIRA 登録を済ませたものであること。
- 4.3. レース艇の計測証明書は求められた時は提示できるようにしておくこと。
- 4.4. 予備艇の使用は、艇の破損による場合のみとし、事前にレース委員会の許可を得なければならない。
- 4.5. 艇体には、『艇体への大学名表示に関する学連申し合わせ事項』に基づく大学名の表示をしなければならない。

5. 【DP】資格及び参加

- 5.1. 1 艇につき 1 枚までの予備セールを認める。
- 5.2. 使用するセールは各大学が持参したものをを使用すること。チャーター艇を使用する場合も同様とする。
- 5.3. 国際 470 級のセール（予備を含む）は、基本計測を完了していなければならない。
- 5.4. 両クラスとも 1 艇につき 1 つのセールナンバーを登録しなければならない。同一のセール番号を複数の艇で同時に使用してはならない。また、各クラス協会に登録されたセール番号以外の番号を使用してはならない。
- 5.5. 国際 470 級のメイン・セールとスピネーカーのセール番号は同一でなければならない。予備セールを使用する場合はこの限りではない。
- 5.6. 予備セールの使用は、セールの紛失または補修ができないほどの損傷があった場合のみとし、事前にレース委員会の承認を得なければならない。
- 5.7. 予備艇を使用する場合には、変更前の艇が使用していたエントリーナンバーを使用すること。
- 5.8. レース艇はレース委員会により指定されたエントリーナンバーをメイン・セールの指定の位置につけなければならない。

6. 計測

- 6.1. 各チームは、使用する艇（予備艇を含む）の艇体に関する有効な計測証明書（国際 470 級は計測登録証明書と MC/MF）を、求められたときに提示できるよう携行すること。
※Measurement Form(Measurement Certificate & Measurement Form)
- 6.2. 艇または装備は、RRS 78 に準じ、規則に従っていることを確認するために、いつでも検査されることがある。
- 6.3. すべての艇は、レース委員会の判断でいつでも計測の対象となる。
- 6.4. 両クラスともレース委員会の要請により、計測証明書の提示を求められることがある。

7. 帆走指示書

本大会の帆走指示書は、7月6日（水）までに大会 LINE に送付される。

8. 受付（登録）

参加チームは、大会本部で次の書類を提示し、登録を完了しなければならない。

- ① 参加競技者の（公財）日本セーリング連盟会員証の PDF またはそのコピー。
- ② 監督・コーチの（公財）日本セーリング連盟会員証の PDF またはそのコピー。
- ③ 国際 470 級は Measurement Certificate including Measurement Form(MC/MF)（原本）。但し、2011 年 7 月 29 日以前に登録された艇は、上記に加え計測登録証明書（原本）も提示しなければならない。
- ④ 国際スナイプ級は、計測証明書及び競技者が SCIRA 登録していることが分かる画面またはその画面を画像ファイルもしくは PDF に変換したものまたはそれを印刷したものを提示しなければならない。

9. 開催地

9.1. 大会会場（添付図 1 参照）

〒701-4302 岡山県瀬戸内市牛窓町牛窓 5 4 1 4 - 7

岡山県牛窓ヨットハーバー

TEL : 0869-34-5160 FAX : 0869-34-6016

9.2. レース・エリアは牛窓ヨットハーバー沖とする（添付図 2 参照）。

10. コース

10.1. 帆走するコースはトラペゾイド・コースまたはトライアングル・コースとする。

ただし、風向などの影響によりソーセージ・コースとすることもある（添付図 3、4 参照）。

10.2. 使用するマークは以下の通りである。

マーク	色、形状
マーク 1, 2, 2S, 2P, 3, 3S, 3P, 4S, 4P	黄色、円筒形
スタートマーク	黄色、棒状
フィニッシュマーク	黄色、棒状

11. 衣料と装備

11.1. 競技者の衣料と装備は、RRS 50.1(b)で許されているように、8 キログラムを超えてはならない。

12. 得点

- 12.1. 本大会は1レース以上の実施にて成立とする。
- 12.2. 艇の大会における得点は、完了したレースが3レース以下の場合、レースの合計点とし、4レース以上の場合、最も悪い得点を除外したレースの得点の合計とする。団体戦においてもその得点を用いるものとする。
- 12.3. 各チームの得点は、各クラスに団体戦登録をした艇の得点を加算し、得点の少ないチームを上位とする。
- 12.4. 総合順位は、両クラス団体戦登録をした艇の得点を加算し、得点の少ないチームを上位とする。
- 12.5. タイについては、RRS A8 の『艇』を『チーム』と置き換えて適用する。

13. 安全規定

- 13.1. 【D P】 競技者は、海上においては適正な浮力を有するライフジャケットを着用しなければならない。
- 13.2. 【D P】 競技者は、安全のためにメイン・セール上部にエントリーナンバーシール(リコールナンバー)を貼付すること。シールは受付時に配布される。
- 13.3. エントリーナンバーの色は、国際470級を赤色、国際スナイプ級を黒色とする。
- 13.4. 【D P】 レース艇はクラス規則に定められたバウラインを搭載しなければならない。
- 13.5. 【D P】 新型コロナウイルス感染拡大防止予防のために主催者が別に定める措置を遵守し、主催者の指示に従うこと。

14. 【D P】 支援艇

- 14.1. 支援艇を持ち込む場合は、参加申込時に届け出ること。
※ 支援艇を持ち込む希望のある大学は艇の種類・大きさ等ハーバーに事前に相談して下さい。艇数・種類等制限があります。
- 14.2. 支援艇には、密を避ける人数しか乗艇してはならない。(艇の全長が6m以下の場合、2~3人)

15. 【D P】 無線通信

- 15.1. 競技者は無線機(携帯電話を含む)をレース艇に持ち込んではいない。
- 15.2. 支援艇はレース委員会およびプロテスト委員会の無線を傍受してはならない。

16. 賞および後続の大会への出場権

- 16.1. 各クラス個人・団体の第1位に賞品、第1位から第3位までに賞状を授与する。※スキッパーが交代した艇は個人の賞の対象から除外する。
- 16.2. 団体総合の第1位に賞品、第1位から第3位までに賞状を授与する。
- 16.3. 中国学生ヨット連盟加盟校に所属する艇のうち各クラス1位から4位の上位者には、2022年全日本学生ヨット個人選手権大会の中国水域代表出場権を与える。

17. 責任の否認

このレガッタの競技者、コーチサポートメンバーは自分自身の責任で参加する。RRS 3『レースをすることの決定』参照。主催団体は、レガッタの前後、期間中に生じた物理的損害または人身障害、新型コロナ感染、もしくは死亡によるいかなる責任も負わない。

18. 大会期間中の競技者の肖像権

本大会期間中の艇、競技者に関連する写真・ビデオ等の全ての著作物、映像に関する権利は、主催団体に帰属する。

19. 問合せ先

岡山大学ヨット部 担当 水野谷 莉菜

TEL. 080-4842-4869

Mail : p7mn09c4@s.okayama-u.ac.jp

添付図 1 (会場案内図)



<交通アクセス>

車 : 京阪神方面から

山陽自動車道(備前 IC)~岡山ブルーライン(邑久 IC)~県道 39 号(7km)~牛窓ヨットハーバー

車 : 広島・四国方面から

山陽自動車道・瀬戸中央自動車道(早島 IC)~国道 2 号岡山バイパス~岡山ブルーライン(邑久 IC) ~県道 39 号(7km)~牛窓ヨットハーバー

バス : 岡山駅又は天満屋バスセンターから(西大寺バスセンターで乗り換え)

両備バス牛窓行(約 1 時間)~紺浦で下車(500m)

バス : JR 赤穂線邑久駅から

両備バス牛窓行(約 20 分)~紺浦で下車(500m)

添付図 2 (レース海面)

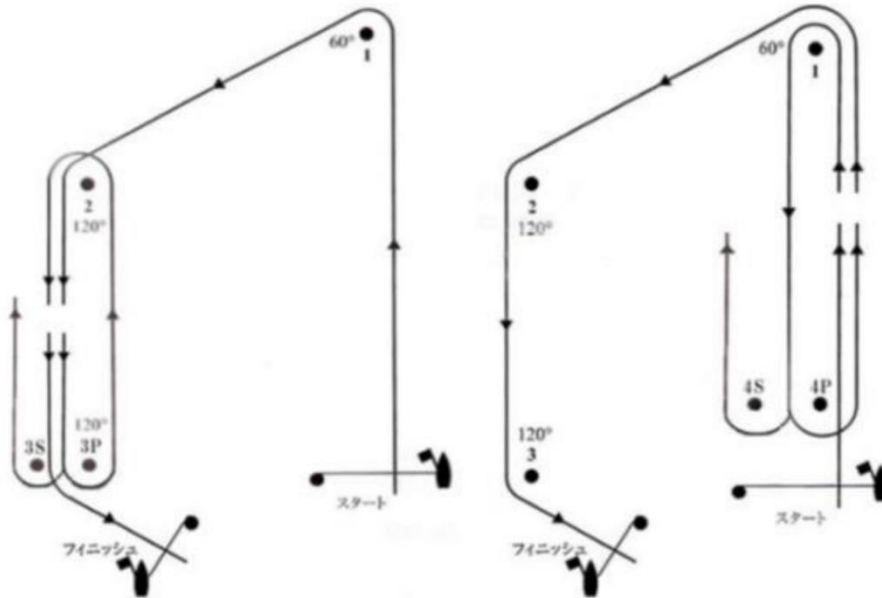


添付図 3

トラペゾイド・コース

左：アウターループ Start→1→2→3P or 3S→2→3P→Finish

右：インナーループ Start→1→4S or 4P→1→2→3→Finish



添付図 4

左：トライアングル・コース Start→1→2→3→1→3→Finish

右：ソーセージ・コース Start→1→2S or 2P→1→2P→Finish

